自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 新日本製鐵㈱ 広畑製鐵所

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

<IS014001基本理念>

広畑製鐵所は、環境への負荷の少ない鉄鋼生産活動の重要性を認識し、地域から信頼され地球規模の環境を配慮した事業活動を行い、環境保全型社会の構築に 貢献していく。

<IS014001基本方針>

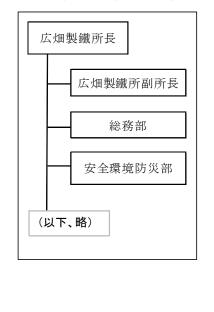
- 1. 環境意識を高め、新たなる環境リスクも視野に入れて、環境関連法、条例、協定等を遵守する。
- 2. ISO14001環境マネジメントシステムに基づく運営体制を確立し、発展させ全所員が一体となって環境保全活動を推進する。
- 3. 生産活動が環境に与える影響を認識し、環境目的及び目標を設定するとともに、定期的な見直しを行い、継続的な改善を推進する。
- 4. 事業活動の全段階において、これまで培ってきた環境保全や省エネルギー技術を基にした省エネルギー・省資源・リサイクル活動で環境負荷を低減し、 環境汚染の予防に努める。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

1 公害防止組織法に基づく公害防止組織

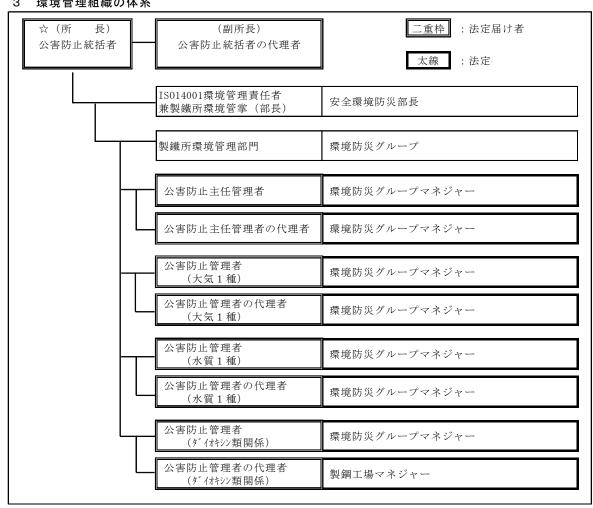
公害防止統括者	職名	広畑製鐵所 所長
公害防止統括者の代理者	職名	広畑製鐵所 副所長
公害防止主任管理者	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止主任管理者の代理者	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止管理者 (大気1種)	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止主任管理者の代理者 (大気1種)	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止管理者 (水質1種)	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止主任管理者の代理者 (水質1種)	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止管理者 (ダイオキシン類関係)	職名	環境防災グループ マネジャー
公害防止主任管理者の代理者 (ダイオキシン類関係)	職名	製鋼工場でネジャー

2 広畑製鐵所組織図(抜粋)



備考:上記の代わりに、公害防止に関する組織系統図をもって報告することができる。

3 環境管理組織の体系



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
大気環境保全活動	 (1)粉塵対策の継続実施 ・H22 年度対策計画とおり次の新たな対策を完了 ①1、2RHF 高所込入散水増強(散水箇所 17⇒22) H22 年 6 月~ ②3RHF 高所込入散水化(散水箇所 18) H22 年 6 月~ ③1 貯炭ヤードへの散水銃設置 H22 年 9 月 ④2 貯炭ヤード廃止 H22 年 7 月 ⑤スラグ処理発塵対策 H22 年 11 月 ⑥スクラップヤード集塵機導入 H23 年 3 月末 ⑦散水車による 24 時間散水箇所拡大 H22 年 6 月~ ・道路散水、ヤード散水の強化実施 ・発塵抑制対策設備の維持管理強化 	 ・H22 年度までの対策の継続効果発揮 ・H23 年度粉塵対策の実行(H23/5 月末完成) 継続実施
排水管理	(2)大気汚染防止法に基づくばい煙監視の体制強化 (構内他企業含む)(1)毎月の各工場模擬排水停止訓練の実施	主要他社の環境監 査実施 6 月環境月間中に各
強化活動		排水口系排水停止 訓練実施 継続実施
	(3) 構内他社の管理指導 ・排水管理と異常排水防止活動の強化指導	主要他社の環境監 査実施
臭気・騒音 対策	(1) 臭気対策の推進 ・構内他社も含め臭気懸念箇所の調査と対策の推進	継続推進
	(2)騒音対策の企画 ・騒音発生源の調査と抑制対策の企画及び対策の推進	継続推進
廃棄物適正 処理化	(1) 構外委託処理の構内処理化拡大 (2) スラグの磁力選別化による適正利用拡大(H23 年 1 月~)	継続推進 継続推進
省エネルギ 一活動	(1)省エネ対策工事の着実な実行 (2)身近な省エネ活動の推進	実行中 継続中
IS014001	 (1)内部監査の実施 ・H22 年 11 月~H22 年 12 月、全部門実施完了 (2)外部審査会社 (JICQA)での更新審査 ・H23 年 1 月 24-25 日完了⇒3 月 2 日付けで継続登録完了 	H23年10月から全部 門実施予定 H23年12月定期審査 予定
環境教育	 (1) IS014001 教育の実施 ・ IS0 システムの一貫として各部門ごとに実施 (2) 所内教育計画に基づく実施 ・ 年代別、階層別教育計画に基づき実施(5種類) 	継続実施

地域社会	(1)工場見学受入(受入者総数:約4000人)	継続実施
活動	(2)製鐵所周辺清掃活動	継続実施
	・正門通り:2回/年、 ・東門通り:4回/年、	
	・電磁東通り:4回/年	
緑化対策	(1) 増植樹 (300 本了)	景気回復に併せ実
		施
グリーン購	(1)グリーン購入推進	継続実施
入	・コピー紙、名刺、トイレット紙は100%再生紙品を購入	
	・事務用品のエコマーク品優先調達を推進	